

2017-02-09 (木)

地元のケーキ屋さんでチョコを買う

今月中に閉店するというので、取りあえず地元にあるそのケーキさんのチョコを見に行くことにした。

バレンタインが近づくと美味しいチョコレート探しをしたくなる。それに母が旦那と私にと言っでチョコをくれたので、旦那と父と母にあげるチョコは買おうと思った。地元でお気に入りのケーキさんが今月末で閉店するというので、取りあえずこのお店のチョコは押さえておかねばと思って見に行った。

住宅街にたたずむ一軒のお店で、そこにしかない。店の奥の厨房で作ったケーキや焼き菓子等を販売している。ケーキは基本的に当日作った物を販売しているが、前日の物も廃棄しないで割引価格で売っている。小麦粉は全て九州産のを使う、フルーツはその季節にとれる国産の物を直送してもらう等、産地と素材の質にこだわっているお店。

1ヶ月前に店内の貼り紙を見て閉店の理由を知った。それは東日本大震災による原発事故以来、安全な食材を使うよう手を尽くしてきたけれども限界を感じ、家族とともに移住し、鳥取県へ移店するという。それを読んでも旦那は言葉通りには受け取らず、都内だと場所代が高いからもっと安い場所に移店するんだろうとか勝手に言っていた。

チョコが売ってるのを見た瞬間に買おうと思ったのだけど、どのくらい買うかということに悩んだ。賞味期限は2週間で、売り切れ次第終了というので、取りあえず最低限の数だけは買っておこうと思って、3粒入りのプチギフト2つと6粒入りの箱入りギフトを1つ買った。

中身が同じプチギフトと箱入り。同じ6粒でも1つの箱入りより3粒入り2つの合計の方が高かった。必要最低限と思ってちょっとずつ買ったら包装代が高かった。

(アラフォー女子)